

令和8年9月24日

条例制定も視野に公文書の在り方等を検討

～第2回「歴史公文書の在り方等に関する検討委員会」を10月1日に開催～

■京都府では、歴史公文書等の適切な保存及び府民利用等の在り方、公文書管理条例の必要性等について検討を行う「歴史公文書の在り方等に関する検討委員会」を設置しています。

■10月1日に第2回検討委員会を開催しますので、取材をお願いします。

1 日時

令和8年10月1日（木）10時00分～12時00分

2 場所

京都府立京都学・歴彩館 小ホール（京都市左京区下鴨半木町1-29）

3 議題（予定）

- (1) 歴史公文書として保存・継承していくことの意義・理念
- (2) 先行都県等調査結果
- (3) 検討事項に係る意見交換

4 委員（計5名）

いづか 飯塚	かずゆき 一幸	京都橘大学文学部教授
うめはら 梅原	やすし 康嗣	国立公文書館アドバイザー
こばやし 小林	ひろはる 啓治	京都府立大学名誉教授
まつうら 松浦	ゆかこ 由加子	弁護士
まつもと 松本	てつじ 哲治	同志社大学大学院司法研究科教授

（参考：第1回検討委員会の概要）

別紙のとおり

（参考：今後のスケジュール）

今回の検討委員会を含め、年2回程度開催予定

【本報道発表に関するお問合せ】

（京都学・歴彩館に関すること）

文化生活部副部長兼文化政策室長 梅原 TEL 075-414-4215

（現用文書に関すること）

総務部政策法務課 課長 上田 TEL 075-414-4029



第1回歴史公文書の在り方等に関する検討委員会 開催結果

1 日 時 令和8年7月31日(金) 9時30分～10時30分

2 場 所 京都ガーデンパレス「桜」

3 参 加 者 飯塚委員、梅原委員、小林委員、松浦委員、松本委員

4 主な議題

座長、座長職務代行者の互選

1. 検討の背景
2. 文書管理の現状
3. 歴史公文書の在り方等に関する検討論点

5 開催結果

- ・文書管理の現状、検討委員会の設置趣旨、検討のポイント等について事務局から説明
- ・今後の検討の方向性について、委員の了承を得られた。
- ・今後検討を進めるにあたっては、電子的記録の課題も含めて検討する必要があるのではないかという意見があった。